

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	家庭での認知症相談日を設けているが、利用がなく、地域に広めていきたい。また、より多くの方にグループホームを知って頂きたい。	認知症の理解と支援の仕方を伝え、相談できる場であることを知って頂く。気兼ねなく立ち寄れる場になっていく。	地域のお年寄りに学習療法を提供し、通って頂く。スタッフは育成士の研修を受ける。	6ヶ月
2	33	終末期に向けての書類の見直し、個人面談を進めている段階である。	個人面談を行い、よりよい終末期を家族と共に考えていく。	個々の家庭の状況を詳しくつかみ、深く掘り下げた書類を検討し見直す。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。